

中小企業あきた

- 1 平成26年度第1回理事会を開催 1
- 2 平成25年度の本会実施事業を振り返って 2
- 3 ものづくり補助金を活用してみませんか 4

- 中小企業組合等支援施策情報 5
- インフォメーション 6
- 景況レポート3月分 7
- 話題の広場
中央会事業より 8
- アラカルト 9
- 新設組合紹介 9
- 組合相談コーナー 10
- 組合ティールーム 10



TOPICS 1 平成26年度第1回理事会を開催



4月23日(水)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて本会の平成26年度第1回理事会を開催しました。開催にあたり桑原副会長は、「アベノミクスによる景気回復が地方でも感じられつつある中、本会では会員組合・企業のニーズに応えるべく様々な事業を行ってきた。特に、昨年から地域事務局として展開している『ものづくり補助金』は東北トップの採択率で、8億円を超える補助金を交付した。今年度は引き続き、国・県等の施策を活用し、会員組合・企業の課題解決に役立つ支援を行っていききたい。」と挨拶しました。

引き続き、議案の審議が行われ、平成25年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案の承認、平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)の設定など通常総会への提出議案が審議され、各議案が満場一致で可決承認されました。

今年度は、会員組合に加え、ものづくり・商業・サービス補助金の地域事務局や4月1日から施行された秋田県中小企業振興条例の下、がんばる秋田の中小企業の振興・発展のため、組合支援等を通じた積極的な支援を行い、「頼られる中央会」としての使命を果たしていく予定です。

～平成26年度通常総会のご案内～

日時：平成26年6月11日(水)
場所：ホテルメトロポリタン秋田

- 通常総会 午後3時30分～
- 表彰式 午後5時～
- 懇親会 午後5時30分～ 皆様方多数のご参加をお待ちしております。

平成25年度の 本会実施事業を振り返って

本会では、中央会活動ビジョンにある『強い組合 強い企業づくり』の更なる推進を目指して、平成25年度も会員組合のニーズに即した様々な事業を弾力的に実施し、組合支援を通じて中小企業・小規模事業者の振興・発展と充実・強化に取り組んできました。

本号では、平成25年度に実施した主な事業の概要及び成果をご紹介します。

I 組合活力向上事業

事業の概要：組合及び組合員企業が抱える課題等について、必要に応じ専門家とともに集中的な支援を行うことでその課題解決を図り、組合活力の向上と組合員企業の経営力強化等に結びつけることを目的に、14組合を対象に実施しました。実施事業の一例を紹介します。

【ハミングカード協同組合】

当組合はポイントカードシステムのリニューアルに伴い、各店に映像表示装置とデジタル技術を用いた広告媒体である「デジタル・サイネージ機能」と連動したカード端末を新たに設置し、来街者に最新の情報をリアルタイムに発信していくことにしていました。そこで、全3回の研修会を通じて、組合員各店が実際に、お客様目線で自店のサービス情報や販売企画情報等を掲載したデジタル・サイネージ(電子広告)を作成し、その後さらに改良を加え、まもなく運用を開始します。

今後は、デジタル・サイネージを活用して販売力の強化や消費者サービスの向上、地域コミュニティの強化に繋げていくこととしています。



【研修会の様子】

II 事業承継懇談会

事業の概要：高齢化や後継者難により、組合員の減少傾向が続いており、組合活性化のために次世代への円滑な事業承継が急務となっていることから、事業承継に関する適切な知識の習得及び事業承継方法のメリット・デメリットを理解することと、法務や税務等の課題を解決することを目的に、中小企業診断士や弁護士、税理士を招聘して懇談会を開催しました。

全3回の懇談会を通じて、円滑な事業承継の進め方及び事業承継における法的対策、税務対策のポイント等、事業承継に必要な知識を習得した結果、会社の現状を把握し、中長期の経営計画を作成することの重要性について理解を深めることができたほか、専門家による事業承継の支援体制を構築することができました。

今後は、早めに事業承継対策に取り組む企業の増加が期待されるとともに、本会でも、各企業の課題に対応した支援を実施していくこととしています。



【懇談会の様子】

III 青年部研究会事業

事業の概要：今後の中小企業を担う青年経営者等の資質向上を図るとともに、青年経営者等の活力と創意工夫が組合活動において発揮されること及び組合等における青年部活動を促進することを目的に、4つの組合青年部を対象に研究会を実施しました。実施事業の一例を紹介します。

【秋田県型粋工事業協同組合青年部】

当青年部は、全2回の研修会を通じ、値引き交渉に負けない交渉術や提案型営業の進め方等について、グループ討議も取



【研修会の様子】

り入れて学んだ結果、相手方の課題を把握すること等、提案型営業の重要ポイントについて理解を深めることができました。

今後は、提案型営業の手法を活かし、現場サイドから元請に対する工法の提案等を通じ、一方的な受け身の態勢から脱し、より良い関係の構築を目指すこととしています。

Ⅳ セミナー開催事業・スキルアップセミナー

事業の概要：本会では、組合の事業運営の要とも言える役職員の本質的な資質向上を図ることにより、今後厳しさを増す経営環境において、業界や組合の生き残り地域経済の維持・発展を図ることを目的に、スキルアップセミナーを開催しました。

セミナーは、「人材育成」、「金融・資金調達」、「段取り力」、「情報発信」をテーマに全4回開催し、延べ89名が受講しました。内容は概ね好評で、参加者それぞれの立場で日常業務に繋がる気づきが得られたようです。

平成26年度は、テーマや内容を充実強化して開催することとしています。



【セミナーの様子】

Ⅴ 組合活性化プラン創出事業

事業の概要：組合に対して共同事業停滞の打開策や新規事業の構築、事務局体制の整備や機能強化策等をモデルプランとして提案し、組合の活性化を図ることを目的に、委員会を設置し調査研究を行いました。

組合の理事長5名と専門家により、全3回の委員会を開催し、県内組合の問題点及び課題を抽出した上で、その分析結果をもとに、①組合員の意識改革、②共同事業の活性化、③組合間等連携、④若手経営者の意欲喚起及び青年部の活性化、⑤組合事務局の育成を主な内容とした共同事業活性化のためのモデルプランを報告書にまとめ、会員組合に配布しました。

本会では、組合事業の活性化や求心力の向上を目指す組合について、モデルプランを参考に各組合に合った取組を支援することとしています。



【委員会の様子】

Ⅵ 経営力強化支援事業

事業の概要：技術の向上や生産工程の見直し等、組合や組合員企業が抱える生産活動に関する課題を解決し、生産力の向上や経営力の強化を図ることを目的に、専門家を活用して集中的に現場改善支援を行いました。実施事業の一例を紹介します。

【有限会社三松堂(秋田県菓子工業組合)】

当社では、梱包デザインのリニューアルをはじめとした店舗ブランディングと、飲食店のメニューの見直しを行い、売上の増加を図りました。

飲食店においては、従業員にメニューの考案、写真撮影と店頭PRという作業を体験させ、技術指導を行った結果、従業員自らが売上を向上させるための意識付けを行うことができました。

当社では、本事業で考案した新しいセットメニューの販売が好調に推移しており、今後も、季節に合わせたメニューの考案を予定しています。



【現場指導の様子】

―事業を振り返って―

平成25年度は、各種事業の目的を達成し、それぞれに大きな成果を得ることができました。

なお、平成26年度の実施事業につきましては、来月号でご案内する予定ですので、業界や組合の抱える課題解決のために、是非、本会事業をご活用ください。

ものづくり補助金を活用してみませんか

経済産業省では、平成25年度補正として中小企業者や小規模事業者が活用できる「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」(ものづくり・商業・サービス補助金)を実施しています。

平成24年度補正事業「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」(平成25年度実施)では、秋田県から101件が採択され、それぞれ本補助金を活用して試作品の開発や設備投資を行い、課題解決に取り組みました。

本会では、秋田県内における地域事務局としてサポートしていますので、申請をお考えの方はお気軽にご相談ください。

■平成24年度補正事業の採択企業紹介

大同衣料株式会社 (繊維工業)

テーマ・内容

製販一体型事業の実施に向けた企画製造力と販売力の強化
(テーラーメイドカーの導入)

事業の成果

当社では、企画・製造力及び販売力強化のために移動販売車(テーラーメイドカー)の開発に取り組みました。まず、移動販売車と工場内のCADシステムとをインターネット接続したことで、受注からパターン作成や裁断まで迅速に対応でき、納期の短縮が可能となりました。また、完成品のイメージをビジュアル化し生地や配色を顧客との商談時に作成できるシステムを導入したことにより、きめ細かなサービスの提供と顧客満足度が高められるなど「製販一体型事業」の体制を整えることができました。今後は、「商品」、「顧客」、「人材」、「流通」の各戦略についてPDCAを実行しながら、移動販売車を活用した「製販一体型事業」の販促活動を強化していきます。

企業名	大同衣料株式会社
代表者	佐々木 祐太
所在地	大仙市角間川町字四上町7



【テーラーメイドカー】



【車内で採寸・オーダー】

千代田興業株式会社 (金属製品製造業)

テーマ・内容

高品質、短納期物件の受注競争力向上(溶接ロボットシステムの導入)

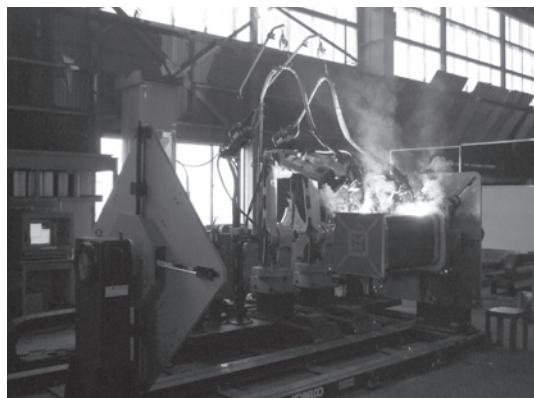
事業の成果

顧客の重要なニーズとして、納期の短縮・品質の向上が挙げられますが、当社では、従来の設備ではその要求を十分に満足させることができませんでした。

今回、ものづくり補助金を活用して最新鋭の溶接ロボットを導入したことで、工程の一つである溶接作業の生産性を飛躍的に向上させ、高品質、短納期という顧客ニーズへの対応が可能になりました。

今後は、溶接ロボットの価格、性能的優位性を発揮しながら、さらなる顧客満足度及び受注競争力の向上を目指していきます。

企業名	千代田興業株式会社
代表者	藤澤 正義
所在地	秋田市川尻町字大川反170-49



【溶接ロボット】

■公募について

現在、1次公募第二次締切分について募集しています。2次公募につきましては、確定次第、本会ホームページ等でご案内いたします。

- 事業区分：「ものづくり技術」「革新的サービス」とも、次のいずれか1つのみ、申請が可能です。
 - ①成長分野型(補助上限額：1,500万円)※設備投資が必要
 - ②一般型(補助上限額：1,000万円)※設備投資が必要
 - ③小規模事業者型(補助上限額：700万円)※機械装置費は、総額50万円(税抜)未満
- 補助率：補助対象経費の3分の2以内(下限100万円※税抜)
- 対象経費：原材料費、機械装置費、外注加工費、委託費等(人件費含む。)
- 対象要件：認定支援機関に事業計画の実効性等が確認された中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかを満たす者
 - (1)ものづくり技術：中小ものづくり高度化法に基づく「特定ものづくり基盤技術」を活用していること
 - (2)革新的サービス：革新的なサービスの提供等を行い、3～5年計画で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成する計画であること

第二次締切：平成26年5月14日(水) [当日消印有効]

※必ず郵送により本会(秋田県地域事務局)あてに送付してください。

公募要領等：本会ホームページからダウンロードできます。(http://www.chuokai-akita.or.jp/)

【申請書受付先・お問い合わせ先】

秋田県中小企業団体中央会 秋田県地域事務局 (☎018-874-9443)

〒010-0923 秋田市旭北錦町1-47 秋田県商工会館6階

ものづくり補助金ホームページ(http://www.chuokai-akita.or.jp/25monozukuri/index.html)

中小企業組合等支援施策情報

■地域商店街活性化事業について(助成金)

全国商店街振興組合連合会では、昨年度に引き続き、商店街組織が地域コミュニティの担い手として実施する集客促進や需要喚起に効果のある取組(イベント事業等)に要する経費を助成します。

昨年度は、秋田県で延22団体が当助成金を活用し、商店街組織の恒常的な集客力向上や販売力向上が見込まれるイベント事業を実施しています。

※昨年度との変更点

- ・当助成金を昨年度活用した場合でも、一定の要件を満たせば応募が可能です。
- ・商店街組織と民間事業者の連携体での応募が可能となりました。
- ・一定の要件を満たせば、抽選会や福引き等の景品として、商店街組織の地元の物産等の購入経費が助成対象経費として認められるようになりました(事業経費割合等の制限有り)。

- 上 限 額：400万円(単独～4商店街組織)
800万円(5～9商店街組織)
1,200万円(10商店街組織以上)

○下 限 額：30万円

○募集期限：平成26年8月15日(金) 17時必着

※6月27日(金)まで応募申請分については、第3次先行分として審査・採択を行います。

【お問い合わせ先】 秋田県商店街振興組合連合会(事務局：中央会 商業振興課) ☎018-863-8701

■秋田県の融資制度について(創設・拡充)

平成26年度の秋田県経営安定資金について、新しく創設された制度や改正内容についてお知らせいたします。

なお、緊急経済対策枠が平成26年6月30日に終了となることから、借換枠が創設されました。

「**経営力強化枠(創設)**」：認定支援機関による事業計画策定支援を受けた事業者の保証料率を優遇します。

「**借換枠(創設)**」：「中小企業災害復旧特別枠」、「緊急経済対策枠」を一本化し、企業の返済負担の緩和を図ります。

「**通常枠(拡充)**」：既存の要件に消費税増税対応型を追加します。(平成26年9月30日まで)

制度	借入限度額	貸付期間	借入利率	保証料率
経営力強化枠	2億円	設備7年以内 運転5年以内	1.95%	1.40%以内
借換枠	2億8千万円	10年以内	1.80%	1.55%以内
通常枠(消費税増税対応型) ※7月から保証料率変更	8千万円	10年以内	1.95%	1.00%以内 1.55%以内
緊急経済対策枠 ※平成26年6月30日終了	2億円	10年以内	1.75%	0.18%以内

【お問い合わせ先】 秋田県産業労働部産業政策課 団体・金融班 ☎018-860-2215



平成26年度地域特産品改良事業のご案内(秋田県)

秋田県では、秋田県内で製造されている商品のうち、審査会において首都圏等の消費者に受け入れられ、今後の販売拡大が期待されると認められた商品について、商品力向上のための改良を加え、秋田県の戦略商品として、集中的に売り出すための支援を行います。

- 補助対象：審査会で認定された商品の製造者
- 補助率：10分の10(上限50万円)
- 募集期限：平成26年5月30日(金) 17時必着

【お問い合わせ先】 観光文化スポーツ部 秋田うまいもの販売課 ☎018-860-2258

秋田県事業引継ぎ支援センターが開設(秋田商工会議所)

秋田商工会議所では、中小企業者の事業引継ぎにかかる相談等を行う「秋田県事業引継ぎ支援センター」を開設しました。

本センターでは、後継者不在などで事業の存続に悩みを抱える中小企業や、経営資源を引き継ぐ意思のある中小企業者の相談等に対して、専門家が助言を行い、情報提供及びマッチング支援等を実施します。

【お問い合わせ先】 秋田県事業引継ぎ支援センター(秋田市山王二丁目1-40 田口ビル4階)
☎018-883-3551

なお、本会でも事業承継の取組支援として、組合単位での事業承継に係る研修会と組合員企業に対する専門家派遣を実施します。詳しくは、来月号をご覧ください。

景況レポート

(3月分・情報連絡員80名)

新車販売や家電販売等が好調に推移

～消費税増税後の反動減を懸念～

【概況】3月分の県内景況は、前年同月と比較して、景況が「好転」したとする向きが18.8%（前月調査23.8%）、「悪化」が25.0%（同27.5%）で、業界全体のDI値は-6.2となり、前月調査と比較して2.5ポイント下回った。

内訳として、製造業全体のDI値は-12.5となり、前月調査と比較して-12.5ポイント下回った。非製造業全体のDI値は-2.1となり、前月調査と比較して4.2ポイント上回った。

県内の景況は、消費税増税前の駆け込み需要により、新車販売や家電販売等が引き続き好調であったほか、商業卸や運輸業も好調に推移した。

しかし、今般の需要は一時的な動きであり、一部の業界からは、消費税増税前の駆け込み需要が落ち着いたという報告もある等、経営環境の変化や駆け込み需要の反動減が見込まれることから、今後、景気の動向を注視していく必要がある。

(回答数：80名 回答率：100%)

項目	業界の景況	売上高	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
業種	製造業	☁	☁	☁	☁	☁
非製造業	☁	☁	☁	☁	☁	☁

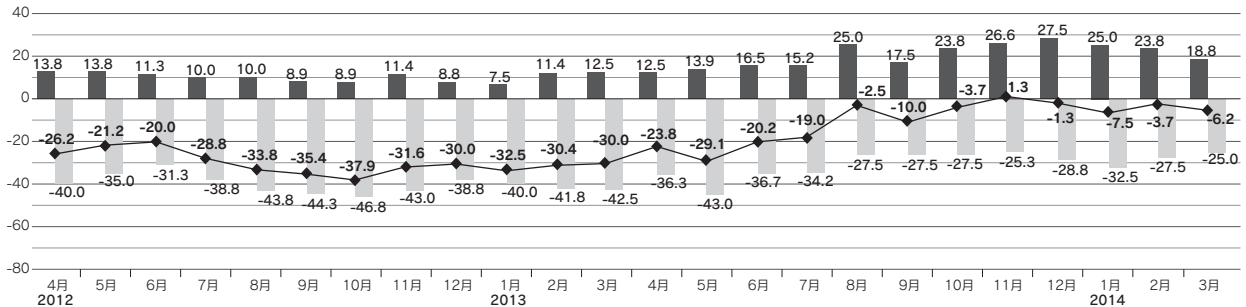
【凡例】

☀	☀	☁	☔	☔
快晴 30以上	晴れ 10以上 30未満	くもり △10以上 10未満	雨 △30超 △10未満	雷雨 △30以下

【天気図の見方】前年同月のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、増加（好転）したとする企業割合から、減少（悪化）したとする企業割合を差し引いた値です。

業界全体好転悪化割合〔前年同月比〕

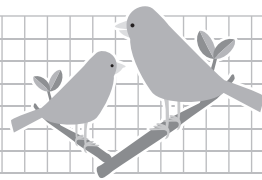


業界の声

- 食料品 (清酒製造)** 3月の清酒出荷量は、1,480,869ℓと前年同月比96.4%であった。タイプ別では、吟醸酒が前年同月比123.9%、純米酒が104.6%、本醸造酒が95.3%、レギュラー酒が91.4%で、吟醸酒が好調に推移している。
- 繊維製品** 紳士服は、消費税増税前の駆け込み需要による反動が懸念される。一方、婦人服は受注量が増えて多忙になっており、今後、良品を納めるなどして前向きに取り組んでいきたい。
- 木材・木製品 (一般製材)** 消費税増税前の駆け込み需要と被災地関連の需要が重なったせいか、製品の注文に対応できない状況となっている。原木の不足により平成25年10月から価格が上昇していたが、平成26年1月～3月にかけて供給量が増加したため、原木価格は安定的に推移している。
- 木材・木製品 (合板)** 国内合板生産の操業はフル生産状態が継続しており、メーカー在庫並びに流通在庫の減少が見込まれる。
- 印刷** 消費税増税前の駆け込み需要並びに年度末の需要期にあり、先月よりは仕入、売上ともに増加しているが、昨年夏以降の電気料金の値上げが大きな負担増となっている。消費税引き上げ後の買い控えがどのように影響するのか分からない等、総体的には回復しているという実感はない。
(中央地区)
- 窯業・土石 (生コンクリート)** 3月の出荷数量は前年同月比100.6%、4月～3月の累計で801,235m³(前年比107.5%)となり、平成21年度以来の800,000m³台に達した。全国的に原材料である骨材の需給がひっ迫しており価格上昇が続いている。
- 鉄鋼・金属 (機械金属)** 仕事量が前年同月比で大幅増加となっており、各社とも残業により対処している。
- 鉄鋼・金属 (鉄鋼)** 年度変更の時期の影響か、需要は少ない状況である。見積件数はそれなりの実績となっているが、増税後の影響がこの先どのように現れるかという不安要素がある。
- 一般機械** 受注面は、前年に比べると増加傾向にあるが、先行きは不透明である。収益面は、単価が厳しく依然として低調であり、取引については短納期物が多く、安定感が無い。

その他の製造業 (漆器)	記念品等の購入が増加する3月において、工芸館並びに組合の売上が上昇し、1年間の累計が昨年度を上回る結果となった。4月からの消費税増税に関しては、漆器は駆け込み需要で購入する品物ではないため、変化は見られないと予測している。
卸売(商業卸)	仕入単価の上昇に歯止めがかかっていない状況にある。3月に入り、消費税増税前の駆け込み需要が顕著で売上は前年と比べ増加している。しかし、その反動に懸念する企業の声が多い。
小売 (自動車販売)	3月の新車販売台数は、登録自動車が4,652台(前年同月比114.8%)、軽自動車が4,188台(同128.4%)で、合計8,840台(同120.8%)であった。前月同様、消費税増税前の駆け込み需要により好調な売れ行きとなった。
小売 (石油販売)	ガソリンは1ℓあたり157円30銭で前月と変わらず、軽油は1ℓあたり141円50銭で前月比20銭の値下がり、配達灯油は18ℓあたり1,869円と前月比26円の値下がりとなり、全般的に値下がり傾向が強い。
小売 (家電販売)	前月同様に消費税増税前の駆け込み需要が伸張しており、前年比20～30%増の売上が見込まれているが、売れ筋商品が入荷不足で機会損失が発生している。
商店街	専門商品を取り扱う店が多いせいか、消費税増税前の駆け込み需要はなかった。しかし、市の空店舗対策補助事業を活用した新規出店が2店あり、当商店街にとって明るい話題となっている。 (大館市)
サービス (旅行)	国内旅行は、前年同月比107.2%、海外旅行は同111.0%と国内・海外とも好調に推移した。消費税増税に伴う影響を注視していきたい。
建設業 (一般建築)	景気の呼び水としての公共事業費の増加や、消費税増税に対応した工事が増加した。
建設業 (電気工事)	先月までは、消費税増税前の影響による駆け込み受注により工期に追われていたが、3月は受注件数が落ち着いてきている。
運輸業 (トラック)	例年にないほど荷動きが活発で車の台数が追いつかない状況であった。また、運賃については、3月で値上げされた運賃をそのまま4月に反映させていきたいと考えている。
その他の製造業 (砂利採取)	年度末を迎え、公共事業仕上げの関係で骨材の荷動きは活発であったが、例年並みの出荷量であった。

話題の広場



中央会事業より

グループ法人化促進事業を活用して創業補助金に採択 ～企業組合農藝舎～

本会では、法人化を検討しているグループ又は設立後間もない組合が抱える問題に対し、専門家を交えた支援を行うことで、スムーズな事業運営に繋げることを目的に、「グループ法人化促進事業」を平成25年度に実施しました。

企業組合農藝舎(佐々木三知夫理事長)では、県内ではほとんど流通していないジャンボにんにくの加工・販売事業を軌道に乗せることを目指しており、本事業を通じ、専門家による商品価格の設定や資金計画の策定を支援しました。

また、事業の成果の一つとして、本会が認定支援機関として専門家と連携したサポートを行った結果、国の創業補助金に採択され、今後の更なる事業展開が期待されています。

同組合では、今後は直売所の開設や、ジャンボにんにくに続く新たなオリジナル商品の生産・販路開拓を目指していくこととしています。



【専門家活用による支援の様子】



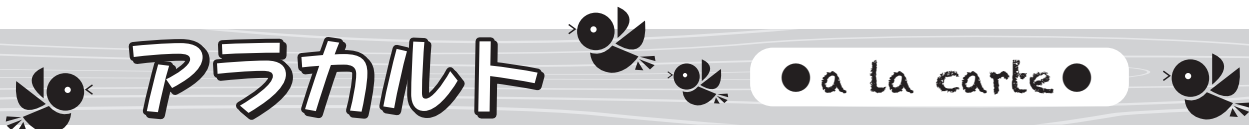
【ジャンボにんにくの加工品】

創業補助金のご案内(公益財団法人あきた企業活性化センター)

起業・創業や新事業・新分野に進出する第二創業を行う場合に、創業に要する経費の一部を助成します。

- 補助率 補助対象経費の3分の2以内
- 補助金額 200万円以内(下限100万円)
- 応募締切 平成26年6月30日(月)17時必着

【お問い合わせ先】 総務相談担当 ☎018-860-5610



■秋田市上下水道お客様センター業務を受託 ～秋田管工事業協同組合～

秋田管工事業協同組合(高橋正男理事長)が中心となって設立された秋田市上下水道サービス株式会社が、秋田市上下水道局からお客様センター業務を受託し、平成26年4月1日から業務を開始しました。

秋田市上下水道局のお客様センターの業務は、これまで市職員41名が担当していましたが、官民連携によるサービスの向上や業務の効率化を図る目的で、お客様サービスに関する業務全般を民間委託することとしており、当組合と株式会社PUC(本社:東京都)で構成する「秋田市上下水道サービス株式会社」が受託し、2014年度から2018年度までの5年間、窓口業務をはじめとして水道料金の徴収業務やメーター関連業務及び漏水修理業務を行います。

この度の民間委託によって、秋田市では上下水道局の人員縮減などにより5年間で5億8千万円のコスト削減が見込まれるほか、秋田管工事業協同組合では9名を新規採用するなど雇用の確保にも繋がりました。

また、お客様センターの業務開始に先立ち、これまでの上下水道局との災害時応援復旧協定を見直し、平成26年3月に秋田市との間で「災害時応援協定」を締結し、災害時の市民のライフライン確保のため、常時、迅速かつ適切な対応が可能な体制を整えています。

高橋理事長は、「今後も丁寧な仕事で信頼と実績を着実に積み重ねながら、行政と力を合わせて日々市民サービスに努めていく。」と抱負を述べています。



【業務開始式の様子(高橋理事長:中央左)】

新設組合紹介

企業組合仙北ガイアガーデン



菅原理事長

【組合の紹介・PR】 秋田県は、全国有数の農業県であるものの、兼業農家の割合が高いことや、担い手の高齢化が進んでいることから、農地が本来持つポテンシャルを十分に活かしてきていないのが現状です。

また、後継者不足による耕作放棄地の増加や米価の下落傾向による収入の減少等、「片手間の農業」では対応できない問題を抱えている農家も少なくありません。

このような状況の中で、秋田市及び仙北市の農家が結束し、農業用ハウスを増設し、花苗や野菜苗及び野菜の増産を図るほか、一般市民を対象とした貸農園事業等に取り組むことにより、収益性を高め、米価に左右されない農業経営を行うことと、地域経済の活性化や雇用に繋げていくことを主な目的として、当企業組合を設立しました。

【理事長から一言】

私は、「食の本質は健康である」と考えています。

私達の祖先是、安全で安心できる野菜を自給自足してきました。当企業組合も、伝統農法によってできるだけ農薬や化学肥料を使用せずに野菜を栽培しており、消費者に安全で栄養豊富な野菜を提供していきます。

お客様一人ひとりの健康のために、皆様にご協力いただきながら成長・発展していきたいと考えていますので、よろしく願いいたします。

- 所在地 仙北市角館町西長野古米沢 27
- 代表理事 菅原 喜春
- 出資金 200,000 円
- 組合員数 4 名
- 主な事業 花苗・野菜苗、野菜の生産・販売、一般市民向け貸農園事業
- 成立年月日 平成 26 年 4 月 4 日

組合相談コーナー 総会終了後の事務処理について

Q 当組合は、今年度の総会で任期満了による役員改選と定款変更を行いました。役員は全員が再選されていますが、その場合にも届出や登記が必要でしょうか。

A 役員変更を行った場合は、所管行政庁（国、県、市）に対し、決算関係書類と併せて**役員変更届書**の提出が必要になります。（総会終了後 2 週間以内）

併せて、理事長の変更の有無（重任・新任）に関わらず、法務局に対し**代表理事の変更登記**が必要になります。

また、総会で定款変更を可決した場合は、所管行政庁に対して**定款変更の認可申請**を行い、認可を受けなければなりません。

なお、定款のうち、次の箇所にかかる変更を行った場合は、認可書到達後速やかに法務局への変更登記を行ってください。（認可書到達の日から 2 週間以内）

- ①名称、②事業、③地区、④事務所の所在地、⑤出資一口の金額、⑥出資払込の方法、⑦公告の方法、⑧解散の理由または存立時期

【提出部数】定款変更の認可申請について、本会で内容を確認の上、行政庁に提出します。

所管行政庁が秋田県の場合は **2 部**（運輸局の場合は 4 部、国等の場合は 3 部）を作成して、中央会に提出してください。

※ご不明な点がございましたら、本会までお問い合わせください。 ☎ 018-863-8701



組合ティールーム 秋田県ハイヤー協同組合

理事長 伊藤 隆康 さん

○業界の現状について

当組合は、昭和35年に設立され、一般社団法人秋田県ハイヤー協会との協力の下、業界の基盤形成に努めてきました。

ピーク時には2,350両あったタクシーの台数も、県内経済の低迷と社会情勢の変化により、現在は1,740両、運送収入もピーク時の約40%まで落ち込んでいます。加えて、燃料単価の高騰や乗務員の高齢化等の問題を抱えており、組合では様々な事業を通じ、組合員の経済活動を支援しています。

金融事業では、利用しやすい環境作りに努めており、運転資金のほか、デジタル無線機導入や車両購入等に活用いただいています。また、共同購入事業では、日常業務に必要なステッカーやシール、書籍の販売を積極的に行い、事業収入の増加を図っています。

○理事長としての抱負について

これまで、個々の組合員が一つになり、協同組合として金融事業や共同購入事業を行うことで、組合員の経済的地位の向上を図る役割を果たしてきました。今後も、相互扶助の精神を大事にして共同事業を継続し、さらに、意見や知恵を出し合って、組合員に利益提供できる新規事業の実施を目指します。

○座右の銘について（普段心がけていること）

「相互信頼」と「和合」という言葉を大切にしています。信頼し信頼され人と親しむことは、仕事や人間関係の基本と考えており、これからも、この言葉を目標として心がけていきたいと思っています。

○趣味について

山野草の観賞を楽しんでいます。秋田県は山野草の宝庫と言われており、以前はよく山々に出かけて自然に癒やされていました。最近は、出かける機会が少なくなり、本での観賞を楽しんでいます。



秋田流通サービス事業協同組合

(株)出羽運輸	里見運送(有)	合資会社塩喜運送
(有)川津商事	千歳運送(有)	(有)丸橋運輸
六郷小型貨物自動車運送(株)	姉崎商運(株)	(株)三ウラ産業
(株)仙建	豊幸商事運輸(有)	日通横手運輸(株)
(有)藤原運送	ヨコウン(株)	大曲小型貨物自動車運送(株)
角間川運送(株)	田沢湖運送(株)	十文字運送(株)
エコー運輸(株)	湯沢運送(株)	川連運送(株)
(株)岡部興業	(有)北国急行	(株)美郷運輸

※順不同

〒013-0001 秋田県横手市杉沢字中杉沢 592 番地の 3
TEL 0182-33-2561 FAX 0182-33-1299

総合物流サービス業

YOKOUN

ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町 8 番 14 号 ☎0182-32-3667 Fax32-5672
http://www.yokoun.co.jp http://www.facebook.com/yokoun

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 高橋 正 男
副理事長 山岡 緑三郎
" 本 多 秀 文

秋田市山王臨海町3番18号
☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

おかげさまで15周年を迎えました。

 保険&リース
株式会社 北日本ベストサポート
(旧 北日本リース)

〒010-0967
秋田市高陽幸町8番17号
TEL.018-883-1888
FAX.018-883-1822

秋田魁新報 創刊140年記念

さきがけホール

読者・県民のコミュニケーションの場へ

多目的ホール

講演会、音楽会など
各種イベントに利
用できます

展示ホール

可動展示壁で3室に
分割できます

セミナールーム

会議（ロ形）形式なら
最大54席まで、シア
ター（机なし）形式なら
最大107席まで可能

お申し込み・お問い合わせ先

秋田魁新報社 総務部内「さきがけホール」事務室
秋田市山王臨海町1-1 秋田魁新報社1F ☎018-888-1929 ㊟018-866-9285

上質と、やすらぎと。

ありがとうの気持ちを、おもてなしに込めて。
費を尽くすよりも、心を尽くす。
選ばれ続けるホテル、秋田キャッスルホテル。



 Akita
Castle Hotel
秋田市中通一丁目3-5 Tel:018(834)1141
www.castle-hotel.jp

For Earth, For Life
Kubota

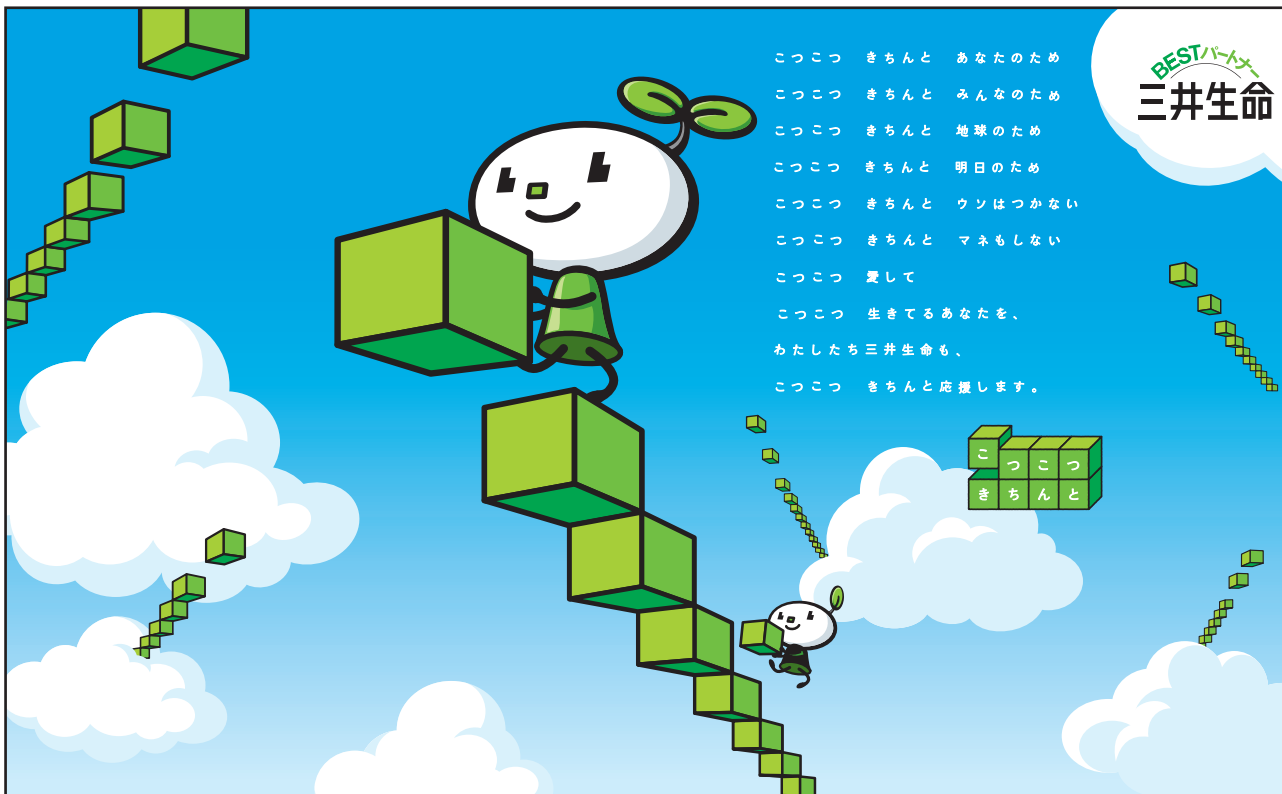
野菜と暮らそう。



まごころと技術でこたえる・・・

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38
Tel: 018-845-2121 Fax: 018-845-6600



こっこつ きちんと あなたのため
 こっこつ きちんと みんなのため
 こっこつ きちんと 地球のため
 こっこつ きちんと 明日のため
 こっこつ きちんと ウソはつかない
 こっこつ きちんと マネもしない
 こっこつ 愛して
 こっこつ 生きてるあなたを、
 わたしたち三井生命も、
 こっこつ きちんと応援します。

こっこつ
 きちんと

【中央会共済制度のお問い合わせは】

三井生命保険株式会社
 秋田支社

〒010-0921 秋田県秋田市大町1-3-8
<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

秋田営業部 TEL:018-863-1626
 大曲営業部 TEL:0187-62-1337
 大館営業部 TEL:0186-49-2459

湯沢お客様サービス室 TEL:0183-72-3230
 能代お客様サービス室 TEL:0185-52-5351
 本荘お客様サービス室 TEL:0184-23-2950

D I G I T A L S T R A T E G Y



デジタルネットワークでのアドバンテージ。

 **秋田活版印刷株式会社**

〒011-0901 秋田市寺内字三千刈110-1 TEL.018-888-3500 FAX.018-888-3505